

テーマ名: 高効率スパークプラグに資するIr-Ru合金線材の革新的製造技術開発



助成事業者:株式会社C&A、ヘレウス株式会社

共同研究先:国立大学法人東北大学

開発フェーズ

実用化3年+実証2年

重要技術

省エネプロダクト加速化技術

開発期間における助成金額

3億円以上

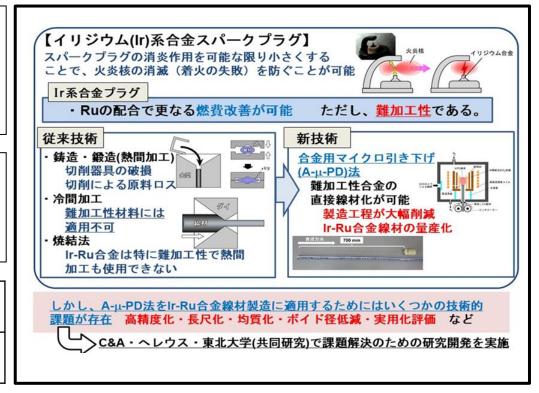
対象技術の背景

・Ir-Ru合金スパークプラグは、従来のIr合金プラグに比べて燃費の向上が見込めるが難加工性のため、製造コストに課題がある。本研究開発のA-µ-PD法(マイクロ引下げ法)での製造技術を適用できれば低コスト、長寿命が実現できる。

テーマの目的・概要

・Ir-Ru合金線材のA-µ-PD法による量産製造技術を確立し、 スパークプラグに応用することによって自動車の高燃費化を促進 し、省エネルギーを実現する。

省エネ効果量 (原油換算) (国内)	製品化から3年後	2030年
	5.6万 k L	11.4万 k L



見込まれる成果の説明

開発品を市場導入することによってエンジン搭載車両の燃費改善率1%の省エネ効果が見込まれる。

省エネルギー技術開発のポイント

Ir-Ru線材をA-μ-PD法で製造することにより、省エネルギー化に資するスパークプラグの開発を目指す。